

指定管理者制度活用事業 評価シート(特別養護老人ホーム)

1. 基本事項

施設名称	川崎市特別養護老人ホーム 夢見ヶ崎	評価対象年度	令和元年度(平成31年度)
事業者名	・事業者名 社会福祉法人和楽会 ・代表者名 理事長 清水 完敏 ・住所 川崎市高津区千年141-2	評価者	高齢者事業推進課長
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

2. 事業実績

利用実績	①特別養護老人ホーム事業(入所定員64人) 在籍者数 55人(令和2年3月31日現在:入院等不在者を含む)																													
	<table border="1"> <tr> <th>介護度</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>0</td> <td>4</td> <td>12</td> <td>21</td> <td>18</td> <td>0</td> <td>55</td> </tr> </table>	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	利用者数	0	4	12	21	18	0	55													
	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																						
	利用者数	0	4	12	21	18	0	55																						
②通所介護事業(通所定員 40人/日) 年間延べ利用者数7,449人:定員に対する稼働率 73%																														
<table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>598</td> <td>604</td> <td>564</td> <td>658</td> <td>643</td> <td>634</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>697</td> <td>632</td> <td>585</td> <td>590</td> <td>602</td> <td>642</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	598	604	564	658	643	634		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	697	632	585	590	602	642		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月																								
延べ利用者数	598	604	564	658	643	634																								
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																								
延べ利用者数	697	632	585	590	602	642																								
収支実績	③短期入所事業(入所定員 16人) 年間延べ利用者数 5,411人:定員に対する稼働率 92.4%																													
	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>482</td> <td>454</td> <td>391</td> <td>440</td> <td>516</td> <td>449</td> </tr> <tr> <th></th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td>延べ利用者数</td> <td>405</td> <td>393</td> <td>490</td> <td>480</td> <td>453</td> <td>458</td> </tr> </table>		4月	5月	6月	7月	8月	9月	延べ利用者数	482	454	391	440	516	449		10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ利用者数	405	393	490	480	453	458	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月																							
	延べ利用者数	482	454	391	440	516	449																							
	10月	11月	12月	1月	2月	3月																								
延べ利用者数	405	393	490	480	453	458																								
④居宅介護支援事業 給付管理者数(令和2年3月分)																														
<table border="1"> <tr> <th>介護度</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>管理者数</td> <td>54</td> <td>35</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>11</td> <td>0</td> <td>127</td> </tr> </table>	介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計	管理者数	54	35	13	14	11	0	127														
介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	その他	合計																							
管理者数	54	35	13	14	11	0	127																							
サービス向上の取組	①特別養護老人ホーム事業(③短期入所含む) (収入)																													
	<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>247,037,901</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>61,505,704</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>3,199,630</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>311,743,235</td> </tr> </table>	介護料収入	247,037,901	利用者等利用料収入	61,505,704	その他の事業収入	3,199,630	合計	311,743,235	(支出) (単位:円) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>214,293,763</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>55,528,954</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>52,861,120</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>322,683,837</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>▲ 10,940,602</td> </tr> </table>	人件費	214,293,763	事業費	55,528,954	事務費	52,861,120	合計	322,683,837	(収支差額)	▲ 10,940,602										
	介護料収入	247,037,901																												
	利用者等利用料収入	61,505,704																												
その他の事業収入	3,199,630																													
合計	311,743,235																													
人件費	214,293,763																													
事業費	55,528,954																													
事務費	52,861,120																													
合計	322,683,837																													
(収支差額)	▲ 10,940,602																													
②通所介護事業 (収入)																														
<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>70,700,055</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>5,870,626</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>123,643</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>76,694,324</td> </tr> </table>	介護料収入	70,700,055	利用者等利用料収入	5,870,626	その他の事業収入	123,643	合計	76,694,324	(支出) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>46,471,218</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>13,041,791</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>7,648,938</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>67,161,947</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>9,532,377</td> </tr> </table>	人件費	46,471,218	事業費	13,041,791	事務費	7,648,938	合計	67,161,947	(収支差額)	9,532,377											
介護料収入	70,700,055																													
利用者等利用料収入	5,870,626																													
その他の事業収入	123,643																													
合計	76,694,324																													
人件費	46,471,218																													
事業費	13,041,791																													
事務費	7,648,938																													
合計	67,161,947																													
(収支差額)	9,532,377																													
③短期入所事業 (収入)																														
<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0</td> </tr> </table>	介護料収入	0	利用者等利用料収入	0	その他の事業収入	0	合計	0	(支出) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>0</td> </tr> </table>	人件費	0	事業費	0	事務費	0	合計	0	(収支差額)	0											
介護料収入	0																													
利用者等利用料収入	0																													
その他の事業収入	0																													
合計	0																													
人件費	0																													
事業費	0																													
事務費	0																													
合計	0																													
(収支差額)	0																													
④居宅介護支援事業 (収入)																														
<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>29,146,565</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>109</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>29,146,674</td> </tr> </table>	介護料収入	29,146,565	利用者等利用料収入	0	その他の事業収入	109	合計	29,146,674	(支出) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>24,955,561</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>986,374</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>1,776,125</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>27,718,060</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>1,428,614</td> </tr> </table>	人件費	24,955,561	事業費	986,374	事務費	1,776,125	合計	27,718,060	(収支差額)	1,428,614											
介護料収入	29,146,565																													
利用者等利用料収入	0																													
その他の事業収入	109																													
合計	29,146,674																													
人件費	24,955,561																													
事業費	986,374																													
事務費	1,776,125																													
合計	27,718,060																													
(収支差額)	1,428,614																													
(収入)																														
<table border="1"> <tr> <td>介護料収入</td> <td>346,884,521</td> </tr> <tr> <td>利用者等利用料収入</td> <td>67,376,330</td> </tr> <tr> <td>その他の事業収入</td> <td>3,323,382</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>417,584,233</td> </tr> </table>	介護料収入	346,884,521	利用者等利用料収入	67,376,330	その他の事業収入	3,323,382	合計	417,584,233	(支出) <table border="1"> <tr> <td>人件費</td> <td>285,720,542</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>69,557,119</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>62,286,183</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>417,563,844</td> </tr> <tr> <td>(収支差額)</td> <td>20,389</td> </tr> </table>	人件費	285,720,542	事業費	69,557,119	事務費	62,286,183	合計	417,563,844	(収支差額)	20,389											
介護料収入	346,884,521																													
利用者等利用料収入	67,376,330																													
その他の事業収入	3,323,382																													
合計	417,584,233																													
人件費	285,720,542																													
事業費	69,557,119																													
事務費	62,286,183																													
合計	417,563,844																													
(収支差額)	20,389																													
○サービスの質を向上させ、安心してサービスを提供できるように職員個々のスキルアップを目指し、資格取得推奨や、外部研修を受講しやすい環境をつくっている。 ○安全・安心の取組みとして、それに係る委員会(リスクマネジメント委員会、身体拘束廃止委員会、課題別委員会)を設置し、分析、対策、再教育を徹底している。 ○かわさき健幸福寿プロジェクトへの参加によって職員、利用者のモチベーションアップに繋げている。 ○人材確保難のなか、自分の夢を追いかけながら正職員として就労する「仮称:夢サポート枠」や夜勤を行わなくても正職員として雇用できる体制を構築している。 ○地域との良好な関係構築に努めている。																														

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点	
適正な業務実施	質の高いサービスの提供	利用者のニーズに合わせたサービス提供が行われているか	10	4	8	
		利用者等への情報提供等は十分に行われているか				
		地域交流(行事の開催やボランティアの受入等)を積極的に行っているか				
	健康管理	利用者の健康管理は適切に行われているか	10	4	8	
感染症への対策は適切に行われているか						
(評価の理由)						
<p>利用者に関する情報の共有と支援方法の統一を図るため、適宜意見交換ノートの使用やカンファレンスを実施している。必要時にはリスクマネジメント委員会に参加し、話し合われた内容を基に課題分析し新たに支援計画を作成している。各職員や委員会からの情報を得て、ご利用者の現状把握をすることで共により良い生活を送って頂けるように努めた。要介護と要支援の境界にいるような方でサービスを受けることに抵抗のある方には、ボランティアとして活躍して頂けるようなサポートを行っている。</p> <p>感染症に関する最新の情報等、施設の状況、施設に入った情報は職員間において速やかに知らせることを旨とした。また、機関紙の発行・ホームページの運用を行い情報の開示・発信に努めた。「新型コロナウイルス感染症」予防策として前年度に感染症(肺炎)が発生した際の予防方法を徹底することで発症はみられなかった。</p> <p>地域交流として今年度は夢見ヶ崎創設20周年記念ボランティア感謝祭を開催し、日頃から施設、法人運営に協力いただいている方々を招待した。</p> <p>利用者の健康管理として、年一回の健康診断に加え、肺炎等感染症予防・口腔機能維持・嚥下機能維持向上を目的に、毎週土曜日歯科医師・衛生士・技工士の訪問歯科診療を対象者に実施し、年間延べ90名の歯科治療及び衛生管理を行なった。</p>						
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	4	4	
		支出に見合う効果は得られているか				
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか				
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	5	4	4	
		収入増加のための具体的な取組が為されているか				
	適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	5	4	4	
		事業収支に関して適正な会計処理が為されているか				
	(評価の理由)					
	<p>支出の費用対効果として、定められた勤務時間にとらわれずに、働ける希望の時間で職員を採用することで、人件費の増加につながったが、利用者に細やかな対応が可能となり、通所介護に関しては新規利用者を増やすことができた。</p> <p>オムツ、パットなど消耗品の見直しや清拭布を紙製のタオルへ変更することによって入居者・利用者の処遇向上、清拭布の準備・処理に係る職員の労力と費用削減ができた。その他の排泄関係用品・給食においても委託内容の見直しを行い、費用を削減することができた。</p> <p>収入の確保として、空床を持たないことが地域貢献のひとつであるという意識を全職員が持ち、感染症対策、健康チェック、職員の観察力を培うよう情報の共有に努めた。緊急一時入所を積極的に受け入れるように努めた。収入増加の具体的な取組みがなされているが、入所事業において、入院者の増加に伴う課題も散見される。</p> <p>通所介護において、新規利用者獲得の為に近隣事業所への積極的な告知活動やカンファレンスへの参加で、利用者の大幅増に繋げることができている。</p> <p>短期入所事業において、キャンセルが出た際に直ぐにサービスの必要な方が空床を利用できるように、ケアマネジャーとの連携を図る努力をした。また、予約外であってもその必要性に応えるために積極的に受け入れたことで、介護料収入が増えた。</p> <p>利用者預り金については利用者家族により、ご本人通帳に入金していただき、ご本人小口現金の残高に応じて補充を行うが、その際はご本人通帳より出金し、直ちにご本人小口現金に補充することで収入と区別している。</p> <p>経理規定については、事務会議にて内容を精査し、実態に沿ったものに変更するように提案し、理事会にて決議している。会計の内容については、外部の会計事務所に委託し毎月点検している。</p>					
	サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	4	8
サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか						
業務改善によるサービス向上		サービス向上のための取り組みがなされているか	10	4	8	
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか				
利用者の意見・要望への対応		業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか	10	4	8	
		利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか				
		意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)				
(評価の理由)						
<p>各セクション(生活介護、看護、個別機能訓練、栄養・調理、その他事業、課題別委員会、地域福祉活動、環境整備等)の取組みの目標を明確にさせて実施できている。</p> <p>かわさき健幸福寿プロジェクトに1名参加し、銀賞を受賞したことでご利用者、家族からの施設に対する信頼感の向上を感じることができている。</p> <p>円滑なサービスの利用に繋がるよう努め、地域ニーズの掘り起こしに取り組んだ。結果的に空床が発生してしまったが、今まで以上に速やかに入所希望者の事前調査を行うことを基本に、最小限の欠員の解消に努めた。</p> <p>新しい雇用形態として、自分の夢を追いつつ、過程を経て正規職員として就労(シフト、休日等の配慮を行う)が可能なスキームを完成させた「仮称:夢サポート枠」制度を採用している。今年度は、1名採用した。</p> <p>月1回の法人運営会議・施設運営会議において、現状分析・課題把握・改善策検討を行った。</p> <p>法人独自の取り組みとしては、満足度調査の実施、家族会の開催の際に行うアンケートにより、ニーズの把握を行った。その提出された意見要望を生活相談員がまとめ、施設長、職員に報告している。職員のケア会議、運営会議で話し合い対応を考えた。</p>						

組織管理体制制	適正な管理体制の構築	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	5	4	4	
		定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか				
		再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか				
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	10	4	8	
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	4	4	
		事故等が発生した場合における報告等の体制は適切か 実際に事故等が発生した場合の対応は適切であったか。また、再発防止の取り組みがなされたか。				
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	4	4	
		個人情報の管理は適切に行われているか				
	(評価の理由)					
	<p>介護職員、看護師について、看取りの実施・重度化や人材不足等の状況等のなかで、職員が心身ともに健全な状態で利用者の生活を支援していくための加配をしている。通所介護においては、介護職員の配置人数について利用者処遇向上、安全な送迎体制、サービス担当者会議の出席などサービス全般の向上のため手厚い配置をしている。</p> <p>職員のスキルアップに向けた取組みとして、法人で実務者研修を受講できる体制を整えている。今年度は1名の対象者が受講した。その他外部研修については、職員の意向を聞き参加したい研修があれば優先的に受講を支援した。個人のスキルアップに対する意欲を評価し、研修等の参加の希望には極力応え、研修参加、資格取得に係る費用の法人負担を行っている。人材確保においては、外国人労働者に視点を向けて研修やセミナーに積極的に参加した。</p> <p>給与等については、処遇改善費の分配率を変更、夜勤手当を増額することで勤務に対して評価をする仕組みを作り運用した。</p> <p>安全管理に係るマニュアルを更新し、個々の利用者対応は別途情報を共有している。身体拘束廃止委員会と並行して事故対策委員会(リスクマネジメント委員会)を設置し、事故分析、対策等について月1回定例会議を行い、施設内事故の状況把握に努めている。リスクマネジメント委員会による新人教育の確認プログラムの中に、事故対応、危険予測に関する確認をし、理解が不足している部分を再教育した。緊急時(救急対応)のマニュアル改訂については、地域の防災訓練(負傷者の救護等を含む)に参加した際に消防署との意見交換会を行い助言を反映させた。</p> <p>コンプライアンス遵守に向けた取組みでは、毎年、施設園内研修を行っている。</p> <p>個人情報の取り扱いについては、法人共通の「個人情報に関する基本方針」、それに基づく「個人情報に関する基本規則」の告知、「個人情報に関する文書等管理規則及び個人情報取り扱い規則」の徹底を、職員のみならず、委託事業者等についても個人情報に関する誓約書の提出の義務付けを行って取り組んでいる。</p>					
適正な施設管理	施設・設備の保守管理、清掃、警備等	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	10	3	6	
		業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。				
		施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか				
		施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか				
		外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか				
		設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか				
(評価の理由)						
<p>今年度は「CO2排出削減ポテンシャル診断事業」を活用したことによって、今後の施設運営に伴う環境に与えるコストを把握すると共に、設備の運用方法の改善点、設備更新の必要性やメリットを把握することができている</p> <p>修繕・点検については設備管理委託業者に依頼し、計画的に点検を実施している。</p> <p>業務日誌・点検記録・修繕記録については、ファイルにまとめ、保管場所にまとめて管理している。点検記録・修繕履歴等は、委託管理会社により記録され、報告書を提出しファイルに保管している。</p> <p>施設内における清潔な環境の維持について、委託会社により、清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持している。外構の植栽管理に関しては草刈にて、剪定は、職員、ボランティアの方により、定期的に管理がされている。</p> <p>設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適宜されている。</p>						

4. 総合評価

評価点合計	78	評価ランク	B
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

<p>職員全員が感染症対策、健康チェック、利用者への観察力を培うよう情報の共有に努めている。</p> <p>また、業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われており、職員のスキルアップに繋がっている。</p> <p>施設の中だけですべてを完結させるのではなく、区や消防署等の多機関と連携しながら、地域の中に溶け込んだ運営を行うことによって、サービスの質を高めていくことができるということが改めて確認できた。</p> <p>居宅介護支援センター、ほか地域包括支援センター職員が中心となり、継続的に地域の災害対策や施設の地域交流室を用い、研修・勉強会を開催するなど、地域の福祉拠点となるよう役割を果たしている。</p>

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

指導事項等なし
